

令和元年度 学力向上に向けた検証改善シート

小学校

尾道市立

吉和

小学校

1 課題

- ①既習事項を使い、目的に応じた記述をする力
- ②基礎学力の定着や家庭学習の習慣の定着
- ③学習の導入段階での集中力

2 めざす姿

- ①課題を解決するために、必要な情報を集めたり、根拠を見つけ出したりしながら筋道を立てて自分の考えを書く姿。
- ②学習の必要性を実感し、自ら進んで学習課題に取り組んだり、新たな課題を見つけ、学びに向かう姿。
- ③学習の導入に集中力を高め、意欲的に学習に取り組む姿。

3 めざす姿に向けた取組の具体

1学期の取組

検証

- ①教材研究・教材準備をし、「つきたい力」を明確にする。
 - ②チャレンジタイム時に、形成プリントを実施。
※単元の復習を中心にプリントを精選
 - ③児童の興味を引くようなめあての提示や言葉を工夫する。
- ①学習後に児童の書いたノートの評価(A～C評価)
※B評価以上…70%以上
- ②チャレンジタイム時の実施状況を交流
- ③教材研究の成果を学年内で交流し、分析(導入時の工夫を中心にした教材研究)

2学期の取組

検証

- ①課題解決のための「比較・比喩・文法」に着目させる授業の実施。
 - ②チャレンジタイム時に、小テスト(漢字・計算)を定期的実施し、単元毎の評価テストに繋げる。
 - ③学習の振り返りを基に、次時の学習課題を設定した授業づくりを実施。
- ①学習後に児童の書いたノートの評価(A～C評価)
※B評価以上…75%以上
- ②学期末テスト(漢字・計算)の目標値(正答率80%)を上回る児童の割合
- ③教材研究の成果を学年内で交流し、分析(振り返りを基にした教材研究)

3学期の取組

検証

- ①「めあて」に対して、学習した言葉を使って「まとめ」を書かせる。
 - ②評価テストの誤答を分析し、形成プリントを使って改善する。
 - ③児童の振り返りを基に、次時の課題を設定する授業づくりの頻度を高める。
- ①学習後に児童の書いたノートの評価(A～C評価)
※B評価以上…80%以上
- ②学期末テスト(漢字・計算)の目標値(正答率80%)を上回る児童の割合
- ③教材研究の成果を校内研修等で交流し、分析(導入から振り返りまでの流れを中心にした教材研究)

4 取組の結果

1年生(12月)

教科	国語(基礎)	国語(活用)	算数(基礎)	算数(活用)
目標値 (対全国比%)	97	88	95	81
結果 (対全国比%)	86	76	90	77

2年生(12月)

教科	国語(基礎)	国語(活用)	算数(基礎)	算数(活用)
目標値 (対全国比%)	97	88	95	81
結果 (対全国比%)	95	103	98	96

3年生(12月)

教科	国語(基礎)	国語(活用)	算数(基礎)	算数(活用)
目標値 (対全国比%)	86	82	76	70
結果 (対全国比%)	77	82	84	76

4年生(12月)

教科	国語(基礎)	国語(活用)	算数(基礎)	算数(活用)	理科(基礎)	理科(活用)	社会(基礎)	社会(活用)
目標値 (対全国比%)	75	74	76	64	100	100	93	88
結果 (対全国比%)	89	84	104	97	89	76	90	81

「尾道版『学びの变革』」推進事業 質問紙

肯定的評価(%)		6・7月	12月
【児童】学習の振り返りをするときには、「どこまで分かったか」、「学習の方法でうまくいったことや失敗したことなどの理由」を考えています。	4年	75	76
	5年	81	88
	6年	71	79
	全体	75.6	81
【教師】考えるような指導を工夫した。		73	79
【児童】学習の振り返りをするときには、「もっと考えてみたいこと」、「もっと調べてみたいこと」、「もっと工夫してみたいこと」などを考えています。	4年	78	83
	5年	83.3	81
	6年	68	79
	全体	76.4	81
【教師】考えるような指導を工夫した。		73	79

6年生 全国学力・学習状況調査(4月)

教科	国語	算数
目標値 (対県比%)	90	90
結果 (対県比%)	98.5	100

6年生 検証(2)月

教科	国語	算数
目標値 (対県比%)	103.5	105
取組の結果 (対県比%)		

5年生 プレテスト(2月)

教科	国語	算数
目標値 (対県比%)	90	90
結果 (対県比%)		